

# 第67期 中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで

東洋シャッター株式会社

証券コード5936

代表取締役社長

岡田 敏夫



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜りありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためご尽力されている医療関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

ここに当社第67期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の事業概況をご報告申し上げます。

2021年12月

### Q. 第67期第2四半期の業績についてお聞かせください。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4月以降断続的に緊急事態宣言が発出され経済活動が抑制されたため厳し

い状況が続きました。ワクチン接種が進み9月末において行動制限が一旦解除されましたが、いわゆるブレークスルー感染も見られるなど収束が未だ見通せない中で、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当シャッター業界におきましては、民間設備投資需要に若干持ち直しの傾向が見られるものの、受注競争は依然厳しく、鋼材を中心とした原材料価格も著しく上昇するなど、引き続き厳しい環境にあります。

このような状況下、当社グループは、今年度新たに中期経営計画『BRUSH UP3+1（プラスワン）』を推進する中、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、戦略的かつ積極的な受注活動に注力すると同時に、受注済み案件の採算改善などの努力を着実に続けてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比4.7%増の10,403百万円となり、売上高は8,911百万円（前年同四半期は9,277百万円）、営業利益は175百万円（前年同四半期は167百万円）、経常利益は162百万円（前年同四半期は132百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は97百万円（前年同四半期は140百万円）となりました。

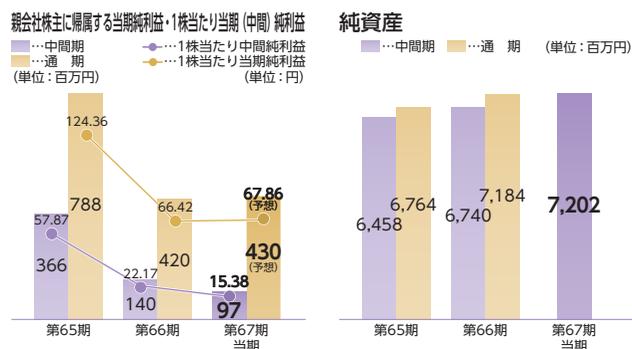
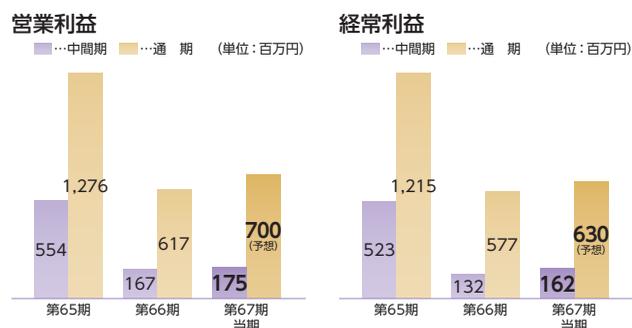
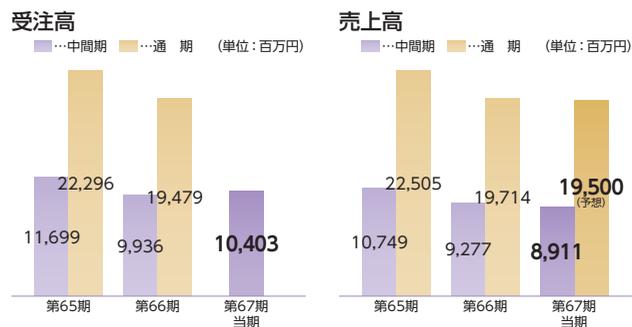
## Q. 今期の見通しはいかがでしょうか？ また、株主還元についてもお聞かせください。

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響や原材料価格の値上がりなど厳しい状況にありますが、一層の効率化や合理化に全社員一丸となって取り組み、5月11日に公表した業績予想(売上高19,500百万円、営業利益700百万円、経常利益630百万円、親会社株主に帰属する当期純利益430百万円)の達成は可能と判断し、変更はございません。

株主様への還元については、中長期的な企業価値の向上と安定的な経営基盤の確保に努めながら株主の皆様への利益還元とのバランスの最適化を経営の最重要課題のひとつとして位置付けております。今後の飛躍のための設備投資や研究開発費に必要な内部留保を確保しつつ、財務状況やキャッシュ・フロー等を勘案しながら、株主の皆様へ利益還元を行ってまいります。

2022年3月期につきましては安定的な配当を目指し、1株当たり15円の年間配当を予定しております。

### 当社グループの営業成績及び財産の状況

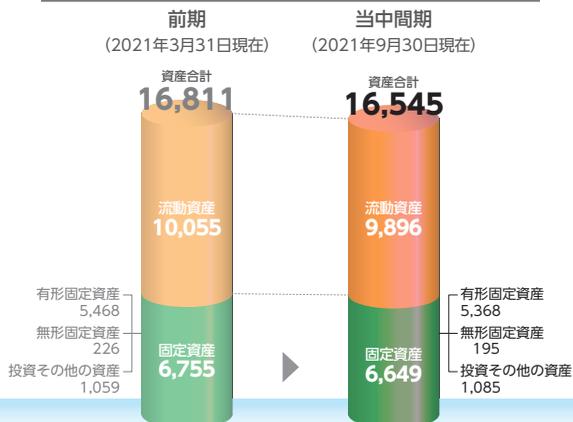


(注) 1. 1株当たり当期(中間)純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益から期中平均株式数(除く自己株式数)で除して算出しております。  
2. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

## 四半期連結貸借対照表の概要

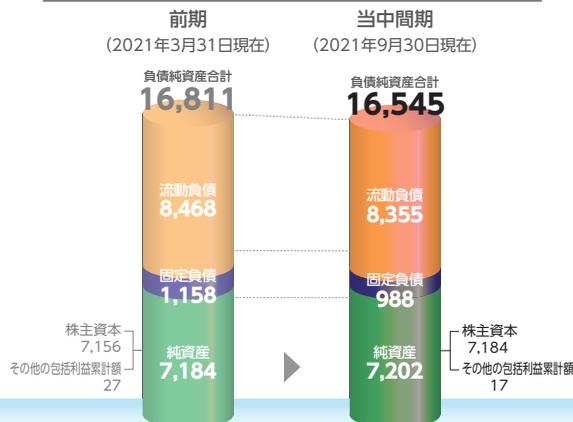
### 資産の部

(単位: 百万円)



### 負債・純資産の部

(単位: 百万円)



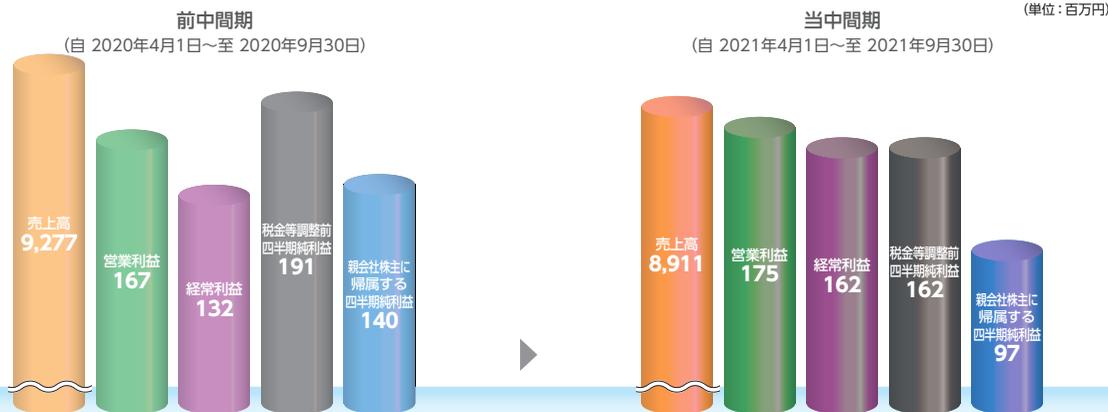
#### Point 資産の部 変動要因

総資産は2億65百万円減少し、165億45百万円となりました。流動資産は1億59百万円減少し、98億96百万円となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産の減少によるものです。固定資産は1億6百万円減少し、66億49百万円となりました。これは主に減価償却費の計上によるものです。

#### Point 負債・純資産の部 変動要因

<負債> 流動負債は1億13百万円減少し、83億55百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものです。固定負債は1億70百万円減少し、9億88百万円となりました。これは主に長期未払金の減少によるものです。  
<純資産> 純資産は18百万円増加し、72億2百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

## 四半期連結損益計算書の概要



#### Point 四半期連結損益計算書 変動要因

売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、戦略的かつ積極的な営業活動の展開を行いました。前年同期比3億66百万円減少し、89億11百万円となりました。営業利益については受注済み案件の採算改善などの努力を着実に続けた結果、前年同期比8百万円増加し、1億75百万円となりました。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位: 百万円)

前中間期  
(自 2020年4月1日～至 2020年9月30日)

当中間期  
(自 2021年4月1日～至 2021年9月30日)



### Point 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 変動要因

現金及び現金同等物は5億25百万円増加し、29億34百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、営業活動の結果得られた資金が10億3百万円、投資活動の結果使用した資金は18百万円、財務活動の結果使用した資金は2億86百万円となりました。

## 営業トピックス

## Topics

**NEW Schnell Spitz** by HÖRMANN

シュネルスピッツ

ウレタン充填パネルによる優れた断熱性、耐風圧性、静音性。

ウッドグレイン/トラフィックホワイト

■2層スチールパネル構造  
パネルは内部に発砲ウレタンを充填した2層スチールパネル構造。断熱性、耐風圧性能に優れたほか、開閉時の静音性にも効果を発揮。

ドアスタイル

パネルデザイン

パネル形状

マイクログレイン

ウッドグレイン デコグレイン ゴールデンオーク ローズウッド

ウッドグレイン デコグレイン ゴールデンオーク ローズウッド

Lリブ

Mリブ

Sパネル

German Quality

世界31か国以上の製造企業、創業80年を超えるドイツ・ハーマン社

意匠性と性能に優れた住宅用オーバードアが登場。最大開口幅6m・開口高さ3mまで対応

ヨーロッパのスタイリッシュなパネルデザインを3種類ラインナップ。

■マイクログレイン/パネル形状:Lリブ  
表面は滑らかにエンボス加工された波形を特徴とし、魅力的な光と影の効果を創出。  
(カラー:トラフィックホワイト)

■ウッドグレイン/パネル形状:Mリブ、Sパネル  
木目調のエンボス加工が特徴。  
(カラー:トラフィックホワイト、グレー、ホワイトアルミニウム、アンスラサイトグレー、ハーマンガレー)

■デコグレイン/パネル形状:Mリブ、Sパネル  
木目調のフィルム貼り銅板を使用し、木質調の高級感を演出。  
(表面仕上げ:ゴールデンオーク、ローズウッド)

# TSウォータータイト

通常ハンドル止水ドア

<https://www.ts-watertight.com/>

TSウォータータイト スペシャルサイトは、右記QRからご覧ください。



使いやすい通常ハンドルで、緊急時も追加操作なしに高い止水性能を実現。

開発前に、設計事務所様やユーザー様への独自ヒアリングを実施。「いつものドアに止水性能があれば一番いい」という多くの声にもとづき、SAT、PATドアに止水性能を付加した、TSウォータータイト。SLタイプは、SATドアを使う場所ならどこにでも。PGタイプは、PATドアを使う機械室などが主な用途となり、いずれも公的試験機関立会いのもと、実物を使った止水性能試験で性能を確認済です。

TSウォータータイト以外にも、万一の水害対策に備えて安心の止水シリーズを充実させています。

■水防扉 ■水防扉Ⅱ ■水防扉 引き戸タイプ ■アルミ水防板 ■吊り下げ式アルミ水防板



TSウォータータイト  
SL (レバーハンドル) タイプ

TSウォータータイト  
PG (グレモンハンドル) タイプ

# TSレバータイト

レバータイプ防音ドア

<https://www.ts-levertight.com/>

軽量防音ドアでも、PATクラスの遮音等級T-2の性能を実現。ビルの会議室や住宅の建築設計にも好適です。



使いやすいレバーハンドルで、T-2からT-6相当まですべての遮音等級に対応。

防音ドアにおいて高度な遮音性能が必要な場合、グレモンハンドルのPATドアを使うという常識を、TSレバータイトは覆しました。オリジナルのマグネット入りゴムにより、操作性の良いレバーハンドルでもPATドア同等か、それ以上の遮音性能を確保。四方タイト、フラットタイプの気密構造それぞれに、片開き、両開きドアを設定。その他、窓付仕様も揃え、ご要望に幅広くお応えします。



遮音等級T-2からT-6相当まで設定。バリアフリー対応のフラットタイプもご用意。



窓付仕様にも、T-2からT-4までの遮音等級をラインナップ。



防音FIX窓も、遮音等級T-6相当まで対応可能。



レバーハンドル仕様だから、日常と変わらない開閉動作で遮音が可能。



扉厚わずか40mmの薄型仕上げで、遮音等級T-4を実現。



レバーハンドル仕様だから、通常ドアとの統一美が図れる高い意匠性。



遮音等級ごとに製品を設定。T-3がなく、T-4でカバーするようなムダを削減。

## 環境保全活動への取り組み

当社つくば工場に、新たな生産設備（サーボ駆動式機械プレス）を導入設置するにあたり、東京センチュリー株式会社によるオペレーティング・リースを活用いたしました。その際に、経済産業省により2021年3月に開始された、資源効率性が高い低炭素生産設備に対する設備投資を対象とした「先端低炭素設備導入促進補償制度推進事業」に、本リース案件が全国における第一号案件として採択されました。



本件事業採択設備：サーボ駆動式機械プレス



## 株式の状況 (2021年9月30日現在)

### (1) 発行済株式の総数

発行可能株式総数 17,748,000株  
発行済株式の総数 6,387,123株

### (2) 当事業年度末の株主数

3,445名

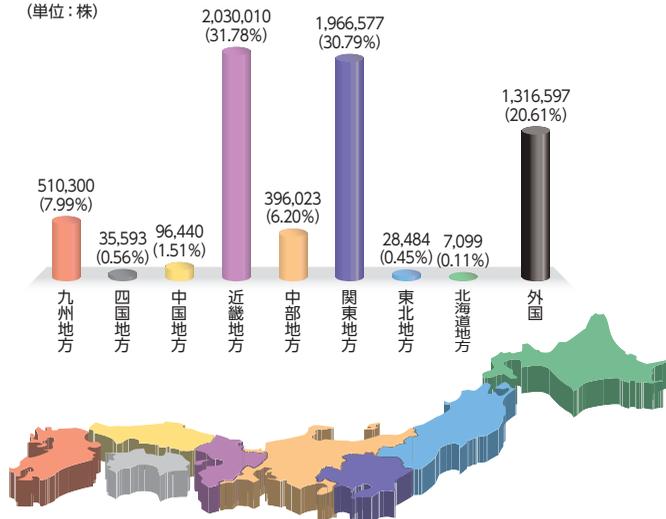
### (3) 上位10名の株主

株主名	持株数	持株比率
DEUTSCHE BANK AG FRANKFURT A/C HOERMANN BETEILIGUNGS GMBH	1,259,200	19.88%
東洋シャッター取引先持株会	746,680	11.79%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	503,600	7.95%
東洋シャッター従業員持株会	480,828	7.59%
下村正一	324,300	5.12%
株式会社みずほ銀行	313,374	4.95%
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	131,500	2.08%
愛知電機株式会社	125,444	1.98%
日本生命保険相互会社	119,207	1.88%
中央日本土地建物株式会社	114,159	1.80%

- (注) 1. 上記持株数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。  
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 204,500株  
株式会社日本カस्टディ銀行 80,600株  
2. 上記、持株比率は自己株式(51,547株)を控除して計算しております。  
3. 当中間期より、当社として実質所有が確認できたDEUTSCHE BANK AG FRANKFURT A/C HOERMANN BETEILIGUNGS GMBHの持株数については合算(名寄せ)して記載しておりますが、その他については、株主名簿の記載どおりに記載しております。

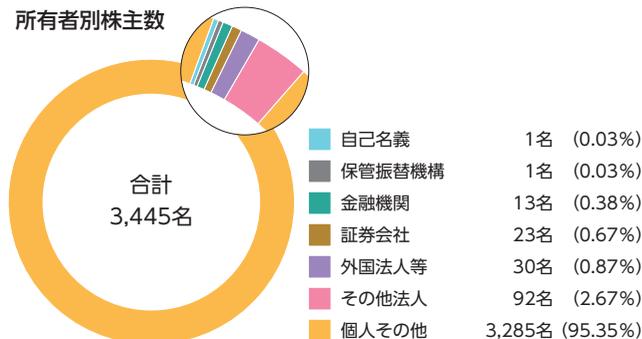
## 地域別分布状況 (2021年9月30日現在)

(単位:株)

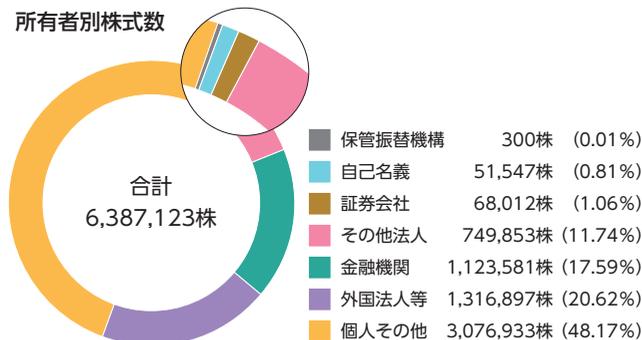


## 株式情報 (2021年9月30日現在)

### 所有者別株主数

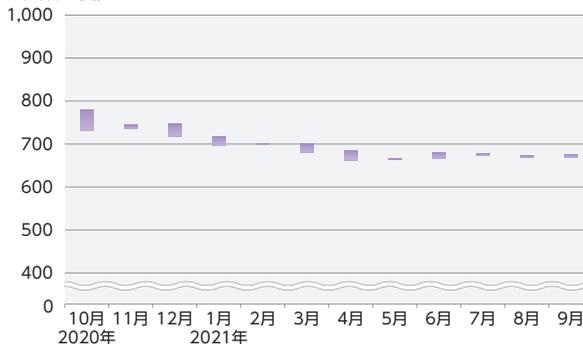


### 所有者別株式数



## 株価の推移

当社株価(円)



# 会社の概要

## 役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長 執行役員社長	岡田敏夫
代表取締役専務 専務執行役員	能村宏
取締役常務執行役員	山本毅彦 村中正人 脇川和則 田畑勝志
取締役	堀井昌弘 マーチン・ハーマン 水野久美子

上席執行役員	花井直樹 楠本良治 松澤慎也 野中真也
執行役員	村瀬厚司 西影憲介 奥野貴史
常勤監査役	南山芳毅 林修一
監査役	津田尚廣 嶋田薫

- (注) 1. 取締役堀井昌弘氏、マーチン・ハーマン氏及び水野久美子氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役津田尚廣氏及び嶋田 薫氏は社外監査役であります。

## 会社情報 (2021年9月30日現在)

設立	1955年9月10日
資本金	2,024,213,659円
従業員	571名
主要な事業内容	各種シャッター及びその他の建築用建具・建材の製造・取付及び販売 防災・防犯機器の製造・取付及び販売 建築用金物・船舶用金物・装飾金物・家具厨房機器の製造及び販売 建築物の設備機器・資材・什器設備・消耗品の仕入・販売及び輸出入に関する業務 各種電気輸送機及び電気装置用機械器具ならびに材料の販売・据付及び修理 上記の保守業務 不動産の売買・賃貸借・仲介及び管理 工業所有権・著作権等の無体財産権・ノウハウ・システムエンジニアリング・その他ソフトウェアの取得・貸与及び販売 上記に関連する業務
主要な営業所及び工場	本社 (大阪市) 東京本社 (東京都中央区) 支店 東京支店 (東京都中央区)、東京ビル建支店 (東京都中央区)、名古屋支店 (名古屋市)、京都支店 (京都市)、大阪支店 (大阪市)、大阪ビル建支店 (大阪市)、中四国支店 (広島市)、九州支店 (福岡県糟屋郡)、東日本メンテサービス支店 (東京都中央区)、関西メンテサービス支店 (大阪市) 営業所 全国主要都市50ヶ所 工場 つくば工場 (茨城県稲敷市)、奈良工場 (奈良県磯城郡)、九州工場 (鹿児島県姶良市) 子会社 南東洋シャッター株式会社 (鹿児島県姶良市)

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

### 【株式に関する手続きのお申し出先】

- 証券会社に口座をお持ちの場合  
お取引の証券会社にお申し出ください。
  - 特別口座の場合  
郵便物送付先 / 〒168-8507  
電話お問合わせ先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行 証券代行部  
0120-288-324 (フリーダイヤル)  
みずほ信託銀行 本店及び全国各支店  
みずほ証券 本店及び全国各支店
- お取扱店
- 〔ご注意〕
- ・単元未満株式の買取請求以外の株式売買はできません。
  - ・電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は、至急上記電話お問合わせ先までご連絡ください。
- 未払配当金  
上記お取扱店ならびにみずほ銀行本店及び全国各支店  
(みずほ証券では取次のみとなります。)

上場取引所	東京証券取引所 (証券コード5936)
公告方法	電子公告の方法により行います。 但し、電子公告をすることができない事故その他のやむをえない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL ( <a href="http://www.toyo-shutter.co.jp">http://www.toyo-shutter.co.jp</a> )



## 東洋シャッター株式会社

(本 社) 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-3-2 TEL 06 (4705) 2110  
(東京本社) 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 TEL 03 (3639) 0551  
(当社ホームページURL) <http://www.toyo-shutter.co.jp>



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に  
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが  
えにくいデザインの文字を採用しています。